

実施要領 7. 業務委託候補者選定方法

表 1 評価基準

No.	評価項目	評価内容	配点
1	業務提案 (目的・実施方針)	・実施方針が本業務の目的や実施内容と一致しているか。 ・導入や運用保守に対する方針が明確に提案されているか。	5 0
2	導入実績	・全国での導入施設数は豊富にあるか。 ・他自治体への導入実績数が豊富にあるか。	4 0
3	業務実施体制	・体制及び役割分担が、それぞれの業務内容と整合しているか。 ・それぞれの業務を効果的に遂行可能な体制、人員配置がされているか。	4 0
4	スケジュール	・導入に関するスケジュール、作業工程が明確に示されているか。 ・本事業の目的達成に向けて合理的な計画となっているか。	4 0
5	システム機能①	・利用者のことを考えた工夫がなされ、利用者が使いやすいシステムとなっているか。 ・システムの運用イメージが理解できるか。	5 0
6	システム機能②	・本市が示す機能要件を備えているか。 必須機能を満たしていない場合は失格とする。 得点：○（配点×1. 0）、△（配点×0. 5）、×（配点×0） ※△の場合は、詳細を備考欄に記載すること。	3 0 0
7	導入支援	・他自治体における導入ノウハウを踏まえた具体的かつ有効な研修実施方法が示されているか。 ・ICT 知識の乏しい者にも理解しやすく利用しやすいマニュアル等が用意されているか。	5 0
8	運用支援	・ヘルプデスク等の保守サービスについて、職員及び保護者に有益な内容が示されているか。 ・システム定着に向けて合理的な運用支援施策や体制が用意されているか。	6 0
9	拡張性	・利便性、操作性に係る定期的な機能改善は実施されているか。 ・将来的な国の動向等に対して、システムのバージョンアップや機能追加により柔軟な対応ができるか。	4 0
10	保守・セキュリティ	・障害発生を未然に防止するための対策・提案がされているか。 ・不正アクセス対策やデータバックアップ等のセキュリティについて詳細が示されているか。	4 0
11	独自提案	・本市の保育環境の質の向上のために特色ある新たな提案がなされているか。	5 0
12	価格評価	・今年度にかかる費用は妥当な価格であるか。 ・次年度以降にかかる費用は妥当な価格であるか。 ※以下の計算式を用いて点数を算出し評価する。 配点×全提案者の平均価格÷当該参加者の見積価格 （小数点以下切捨て） ※算出後の点数が配点を上回る場合は、満点とする。	4 0
追加	加算要件	デジタル地方創生サービスカタログ「Type11Plus」として掲載されているか	1 0